

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児が動植物にかかわったり、自然に触れたりする体験をとおして、生活している環境に関心をもつとともに、自然のすばらしさや尊さに気づき大切にしようとする感性を育てる取組をします。</li> <li>・ 日々の生活の中で使用している、「水」「電気」をはじめ、あらゆる物すべてが限りある資源ととらえ、節約・節減・物を大切にする精神を基本とした幼稚園環境づくりに取り組みます。</li> </ul>
---

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 活動方針の説明 ・ 学級活動 ・ 集会	・ 各学級において、取り組み(活動方針)について説明を行う。	1月	全園児	
○ 取り組み等の掲示・保護者への周知	・ 節電・節水について子どもたちにできることを知らせたり、話し合ったりする。 ・ 今年度の活動方針等を玄関に掲示し、意識の高揚を図る。 テーマ 「環境にやさしい幼稚園づくりをします」 「自然環境に関心をもち、感性を育てる取り組みをしています」	通年	保護者 全園児 職員	
○ 各学級宣言文の作成・掲示	・ 今年度の電気・水道の使用量の比較を玄関に掲示し、意識の高揚を図る。 ・ 各学級で、自分たちにできることを話し合い宣言文を作成・掲示する。	通年	全園児 職員	
○ 遊びの中で	・ 素材(紙・箱・カップなど)を使用可能な限り再利用する。それぞれを大きさや種類別に分け、収納場所を明示する。 ・ ゴミの分別を徹底する。よくわか	通年	全園児 職員	



○園外保育 (公園・山)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然物(木の実・落ち葉・花びら等)を拾って、遊び・製作に利用する。</li> <li>・親子で地域を巡り、人や自然とふれあいながら、地域のよさを感じたり、ゴミ拾いをしたり、地域美化への意識をもつ。</li> </ul>	通年	全園児 職員	
○親子オリエン テーリング		11月	全園児 保護者	
○プルタブ収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者・地域の方の協力を得て、プルタブを集める。</li> <li>・保護者・地域の方の協力を得て、ペットボトルキャップを集める。</li> </ul>	通年	全園児 保護者	
○ペットボトル キャップ収集			職員 地域の方	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
水道使用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の使用量が昨年と比較できるようにグラフで表示する。</li> <li>・子どもたちにもわかりやすい節水を呼びかける表示をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関</li> <li>・職員室</li> <li>・トイレ</li> <li>・湯沸かし室</li> <li>・手洗い場</li> <li>・足洗い場</li> </ul>	園児 保護者 職員
電気使用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気の使用量が昨年と比較できるようにグラフで表示する。</li> <li>・前年比で5%使用量減をめざす。</li> <li>・子どもたちにもわかりやすい節電を呼びかける表示をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関</li> <li>・職員室</li> <li>・リズム室</li> <li>・トイレ</li> <li>・廊下</li> </ul>	園児 保護者 職員
各学級宣言文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学級で自分たちにできることを話し合い、宣言文を作成・掲示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育室</li> <li>・リズム室など</li> </ul>	園児 職員

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

<p>○幼児が動植物とかかわったり自然にふれたりする体験をとおして、生活している環境に関心をもつとともに、自然の素晴らしさや尊さに気づき大切にしようとする心を育てる取り組みをします。</p> <p>○日々の生活の中で使用するもの「紙」「水」「電気」など、すべて限りある資源ととらえ、「もったいない」という精神を基本にした幼稚園環境づくりに取り組みます。</p>
--

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○幼稚園の環境を生かして遊ぶ	<p>○園庭のサクラ、アジサイ、センダン、ザクロ、マキなど、花が咲いたり実がついたり、紅葉する樹木など、四季折々の草花に触れ、その美しさや扱い方に関心をもって遊べるようにする。</p> <p>○飼育動物の世話をしたり様子を観察したりすることで生き物への愛情を育む。</p> <p>○落ち葉、花びらなどを集めて堆肥化し、花壇等に活用する。</p> <p>○ゴミの分別を徹底する。</p> <p>○ゴーヤ、アサガオ等のつるものを育て、保育室等の暑さ対策に活用する。</p>	通年	園児	
○園外保育 (公園・妙見山・消防署 等)	<p>○園外へ出向き、自然に触れる体験をする。</p> <p>・徒歩遠足を実施し、河川の様子を見たり山の木々の新緑に気づいたりしながら春の自然に親しむ。</p> <p>・親子でオリエンテーリングに出かけ、地域を知り、秋の自然に親しむ。</p> <p>・ゴミ拾いをしながら、美化意識を</p>	5月	園児	
		11月	園児 保護者 職員	

○資源の節約	<p>育てる。</p> <p>○色紙・画用紙などの工作用紙類の切れ端も活用し、無駄をなくす。</p> <p>○配布資料等は両面印刷する。裏面が利用できる用紙は再利用する。</p> <p>○空容器や空箱等を家庭で集めてもらい、製作材料に活用する。</p>	通年	園児 職員	
○節電	<p>○無駄な明かりを消したり、こまめにスイッチを切ったりすることで、園全体の電気使用量を減らすよう努力する。</p>	通年	園児 職員	保護者
○節水	<p>○園全体で、水道使用量を3%減らすよう努める。</p> <p>○休日は、止水栓を止める。</p> <p>○ポスターや絵本等を活用し、水の大切さについて理解できるように生活をとおして指導する。歯みがきやうがいをする時はコップを利用し、水の出しっ放しをしないように約束する。</p>	通年	園児 職員	
○河川の浄化	<p>○河川の浄化についてお話を聞き、園児も一緒にEMだんごを投入する。</p>	通年	園児 職員	老人会

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	○ポスターを作成し、掲示する。	玄関・職員室	
資源の節約	○目的に合わせて使うため、用紙類、空箱、空容器等を分別して整理できるよう表示する。	各保育室 職員室	
節電の表示	<p>○常に節電が意識できるようにスイッチ等に効果的な表示を工夫する。</p> <p>○毎月の電気量をグラフにして掲示し、節電意識を高める。</p>	各保育室 廊下 職員室 玄関	
節水の表示	○節水をうながすポスターを掲示する。	手洗い場 台所	

	○毎月の水道量をグラフにして 掲示し、節水意識を高める。	職員室 玄関	
ゴミのリサイクル	○幼児にもわかりやすいよう、 写真やイラストを用いて表示 する。	各保育室	
河川の美化	○地域の方の協力を得ながら、 園の敷地内に流れている川の 美化のため EM だんごを投入 する。	園庭	
エコキャップ運 動	○全園児、保護者に運動につい て説明したポスターや入れ物 を設置し、キャップを収集す る。	玄関	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

園外保育をとおして、自然を大切に必要性を知り、自然を守るために身近な環境を大切に、節水や節電、ごみの分別など自分たちでできることを実践していく。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○活動方針の説明	○ 各クラスにおいて、活動方針について話し合う。 ・自分たちでできる「資源を大切に」することについて話し合う。	4月	園児・職員	
○ごみの分別	○ 燃えるごみ・プラ・燃えないごみの分別をする。 ・よくわかるように文字やイラストで表示する。 ○ ごみにならずに再利用可能なものがあることを知る。	通年	園児・職員	
○緑のカーテン普及推進事業に参加する	○ ゴーヤやあさがおなどを植え、夏の光を遮る。	7～10月	園児・職員	
○ 節電	○ こまめに電気を消し、園全体で3%の電気使用量を削減する。	通年	園児・職員	
○ 節水	○ 砂場遊びなどに使った水で水やりをする。 ○ 園全体で1%の水道使用量を削減する。	通年	園児・職員	
○野菜を育てる	○ 季節の野菜や果物を育て食することで、自然への興味や関心を育てる。	通年	園児	
○園周辺の環境観察	○ 園外保育に出かけ、園周辺や地域の環境について知る。 ・近所の公園や神社の草花や木の実に触れる。	5月 11月	園児・職員	
○健康な体づくり	○ マラソンや縄跳びの時間を設け、寒さに負けない体づくりをする。	12～2月	園児・職員	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマや活動項目	ポスターの掲示や活動項目を掲示する。	玄関・廊下	
節電・節水	節電・節水の表示	園舎内	
	毎月の使用量をグラフにし掲示する。		



## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

保護者や地域と連携し、子どもたちが『水や電気を大切にする』『ごみのリサイクル』等、省エネルギーの実践活動に取り組み、『公共施設や身近な場所をきれいにする』という気持ちをもてるようにすることで、環境にやさしい園づくりに取り組みます。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 節電	・ 保育室を出るときは、スイッチを消すことを徹底する。	通年	全園	
	・ 園舎内外の不必要な電気は、スイッチを消すことを徹底する。	通年	全園	
	・ 各保育室やリズム室に温度計を設置し、過剰冷房や暖房を防止する。	通年	夏季	
	・ ゴーヤによる緑のカーテンに取り組み、節電に努める。	夏季	全園	
	・ 園全体で、1%の電気使用量を減らす。	通年	全園	
○ 節水	・ 蛇口をしっかりとしめるようにする。	通年	全園	
	・ 園全体で、1%水道使用量を減らす。	通年	全園児	
○ 自然環境の美化	・ 自分のゴミは自分で持ち帰る。	園外保育時	全園児 保護者	辻公園 図書館など
	・ 公園や図書館など、地域の清掃をする。	通年		
○ごみのリサイクル	・ 花や草木を大切にする。	通年	全園	
	・ 遊びで再利用し、ごみの減量に努める。	通年	全園児	
	・ さまざまな再利用の方法を考え生活や遊びに取り入れる。	通年	全園児	
	・ 再利用後、ゴミの分別を徹底する。	通年	全園	

○ 園庭の美化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども一人一鉢の世話を 行い、大切に する気持ちを 育てたり、 園庭環境の 美化に努め たりする。</li> </ul>	11月頃	全園児	
○ 視聴覚教材 の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園庭の清掃を し、落葉を ためて遊び に活用する。</li> <li>・ 紙芝居や絵 本の読み聞 かせなどを ととして子 どもたちの 環境への興 味関心を深 めたり、節 電などのエ コへの意識 を高めたり する。</li> </ul>	通年	全園児  全園児	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

幼児が動植物にかかわったり地域に出かけたりする体験を通して、自然のすばらしさや尊さに気づく感性を育てる取組をする。また、毎日の生活の中で節電・節水を全員で努力していく。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○幼稚園の環境を生かして遊ぶ	○ 園庭のサクラ、フジ、アジサイ、モミジ、センダン、クスノキ、ビワ、ヤマモモ、フェイジョアなど、花が咲いたり実がついたりする樹木や、四季折々の草花に触れ、その美しさに気づいて遊べるようにする。	通年	全園児	
	○ 夏の暑い日に、センダンの樹木の木陰を利用し、色水遊びやままごと遊びを楽しみながら、木陰で遊ぶと涼しくて心地いいことを感じる。	7月	全園児	
	○ ゴーヤの苗を植え、「緑のカーテン」を実施する。	5月	職員	
	○ 飼育している生き物の世話をしたり様子を観察したりすることで生き物への愛情を育む。		全園児	
○園外保育や散歩の実施	○ 園外へ出向き、自然に触れる体験をする。			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 徒歩遠足を実施し、河川の様子を見たり山の木々の新緑に気づいたりしながら目的地を目指す。</li> <li>・ 地域を散歩したり、八坂神社、金比羅神社へ出かけたりして、落ち葉やどんぐり拾いを楽しみながら地域の秋の自然に親しむ。</li> </ul>	5月  11月	全園児  全園児	

○美化活動	○ 園庭・花壇の草抜きや落ち葉ひろいを行い、環境を整える。	通年	職員 全園児	
○資源の節約	○ 色紙・画用紙などの工作用紙類の無駄をなくし、切れ端も活用する。	通年	職員 全園児	
	○ 配布資料等は両面印刷し、裏面が利用できる用紙は再利用する。	通年	職員	
	○ 不要な電気は消し、必要な時だけつけるように徹底する。また、電気のつけっぱなし、水の流しっぱなしをなくす。	通年	職員 全園児	
○資源のリサイクル	○ 落ち葉、花びらなどを木の根元に集めて堆肥化し、花壇等に活用する。また、焼き芋をするときに落ち葉を活用する。	通年	職員 全園児	
	○ ごみの分別を徹底する。	通年	職員	
	○ 資源ゴミを収集し、リサイクルする。	通年	職員	
○節電	○ 使わない時はこまめに消灯するなど園全体で、電気使用量を3%減らすよう努力する。	通年	職員	
○節水	○ 園全体で、水道使用量を1%減らすよう努力する。	通年	職員	
	○ 砂場遊びのあと、残った水を花壇用に再利用する。	通年	職員 全園児	
	○ 水の大切さについて理解できるよう、紙芝居を読んだり生活を通して具体的に指導する。	通年	職員	
	○ 電気使用量・水使用量のグラフを作成し、視覚により使用量を確認し、削減に努める意識を高める。	通年	職員	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動のテーマ	○ ポスターを作成し、掲示する。	玄関 職員室	
資源の節約	○ 目的に合わせて使うため、	各保育室	

	用紙類を分別して整理できるよう表示する。	職員室	
節電の表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 常に節電が意識できるよう、スイッチ等に効果的に表示する。</li> <li>○ 毎月の電気量をグラフにして提示する。</li> </ul>	各保育室 廊下 職員室	
節水の表示	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節水を促すポスターを提示したり、表示したりする。</li> <li>○ 毎月の水道料をグラフにして提示する。</li> </ul>	各保育室 廊下 職員室	
ゴミのリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼児にも分かりやすいよう、絵やイラストを用いて表示する。</li> </ul>	各保育室	

## 平成29年なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

子どもたちが、動植物に関わったり自然に触れたりする体験を通して、生活している環境に関心を持ち感性を育てる取り組みをします。

「ゴミの分別や減量」「電気の節電」「水の節約」などの実践活動を通して、資源あるものを大切に、環境にやさしい幼稚園づくりに取り組みます。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 園周辺の環境観察	○ 園外保育を通して自然の様子や草花・虫の様子を観察し、自然を大切にする。	4月	全園児	保護者の協力
○ 園庭でのサツマイモ・ダイコンの栽培活動	○ 年間を通して、緑あふれる環境づくりに努める。	5～2月	全園児	
○ ゴミの分別	○ 紙・プラスチック・燃えないものを考えて分別する。	通年	全園児	
○ ゴミのリサイクル	○ ダンボール・雑誌などを資源ごみとして地域の子供会に回収依頼する。	各月	全園児	
○ 節電	○ 遊び終えたペットボトル・牛乳パックを返却する。	通年	職員	
○ 節水	○ 園全体で、1%電気使用量を減らす。	通年	職員	
○ 食育	○ コップ1杯の水で歯磨きをする。	通年	全園児	
	○ 遊びで使った水を花の水やりに使用する。	通年	全園児	
	○ 園全体で、1%水道使用量を減らす。	通年	全園児	
	○ 一人一鉢運動を通して、トマトや花の栽培を責任もって行い、植物を大切にする気持ちをもつ。	通年	全園児	
	○ 給食の残食をできるだけ少なくする。	通年	全園児	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	ポスターを作成し、掲示する。	玄関	
写真コーナー	サツマイモやダイコンの栽培の	玄関	

	様子を掲示する。		
電気使用量	毎月の電気使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	
水道使用量	毎月の水道使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

水や電気の節約・清掃・栽培などの活動を通して、子どもたちの、環境に対する意識を高め、自分もエネルギーの削減や美化しようとする態度の育成に取り組む。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考	
○ 花や環境の美しさを感じる。	○ 園外保育や遠足に行き、道端や花壇の花・紅葉などの美しさを見たり、公園や施設をきれいに使いゴミを拾ったりする。	5, 10月	全学年		
	○ 地域にある竜宮の磯に出かけ、砂浜で遊ぶ。	6月			
	○ 個人用の植木鉢やプランターに花や球根を植え、育てる。	通年			
	○ キュウリ・トマトなど夏野菜を植え、育てる。	5月			
	○ 食物を大切に にする。	○ さつまいもの苗を植え、育てる。			6月
		○ 夏野菜の収穫をする。			6～7月
		○ レタス・ブロッコリーなど冬野菜を植える。			10月
		○ さつまいもの収穫をし、くきで遊んだりつるでリースを作ったりする。			11月 12月
		○ さつまいもを焼き芋にさせていただく。			12月
	○ 清掃をする。	○ レタス・ブロッコリーなど冬野菜を収穫する。			5月
○ 「リフレッシュ瀬戸内」で、小学生とともに竜宮の磯に出かけ、地域の方々と一緒に海岸清掃をする。		通年			
○ 節水する。	○ 園庭のゴミや草・枯れ葉などを拾い、美化に努める。	通年	全学年		
	○ 歯磨きやうがいをする時には、水を止めてするようにし、水を出し過				



<p>○ 節電する。</p> <p>○ ゴミの分別をする。</p>	<p>ぎない。園全体で1%水道使用量を減らす。</p> <p>○ 使用しない時には、電気を消す。園全体で1%電気使用量を減らす。</p> <p>○ 燃やせるゴミ・燃やせないゴミ・プラスチックのゴミと分けて捨てる。</p>	<p>通 年</p> <p>通 年</p>		
-----------------------------------	--	-----------------------	--	--

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	テーマを作成し、掲示する。	玄関	
活動の呼びかけ	節電・節水を知らせる環境を掲示する。	保育室	
電気使用量	毎月の電気使用量を明示したグラフを掲示する。(小学校と併用)	壁面	
活動の呼びかけ	ゴミの分別をわかりやすく表示する。	保育室	
水道使用量	毎月の水道使用量を明示したグラフを掲示する。	壁面	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

子どもたちが生活する中で、水や電気の使い方について意識させたり、身近にある資源を具体的に知らせたりしながら、実践活動を通してものを大切に作る心や考え方を育てる。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 活動説明	○ 視覚を通して、ゴミの分別や水の使い方、電気の節約について知らせる。	4月	全園	
○ ゴミのリサイクル	○ 燃やせるゴミやプラスチックなど、ゴミの分別を丁寧に行い、資源ゴミを再利用できるようにする。	通年	全園	
	○ P T A活動の資源ゴミ回収に参加し、保護者とともに地域の資源ゴミの整理をする。	年4回	職員	
	○ 資源ゴミは、地域の資源ゴミステーションに分別する。	通年	職員	
○ 緑化	○ ゴーヤを植えて日陰を作り、室内温度の上昇を抑える。	5月～ 9月	全園	
	○ 花の苗や球根を植えて育てる。	通年	全園	
○ ものを大切にする(紙、廃材など)	○ 給食時のデザートや家から持ってきた廃材等を製作に活用する。	通年	全園	
	○ まだ使えそうな素材や紙などは、再利用できるように整えるとともに、子どもたちが使ってみたくなるような教材づくりを工夫する。	通年 通年	全園 全園	
	○ クリーン活動	○ 園庭の除草やゴミ・石拾いを行う。	6月～ 9月	全園
○ 節電	○ 必要な箇所だけ照明をつけ、こまめに消すようにする。	通年	全園	
	○ 一時預かりの人数が少なくなった後は、全体の暖房を切り、ファンヒー	通年	全園	

○ 節水  電気量・水道量	ターに切り替える。	通年	全園	
	○ 手洗いやうがい、歯磨きの時など、水を出しっぱなしにせず、水道の栓をこまめに閉めるように指導する。	通年	全園	
	○ ぞうきんを使用する時は、バケツを利用し、節水に努める。	通年	全園	
	○ 砂場等での遊びに使用した水は、花や植木の水やりに利用する。	通年	職員	
	○ 月2回、水道使用メーターの記録を行う。また、職員の出勤時に水道の元栓を開け、退庁時には閉めて帰ることを徹底する。	通年	全園 職員	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
ゴミの分別	ゴミを分別しやすいように、ゴミの種類を絵や文字で細かく表示し、ゴミ箱に貼る。	ゴミ箱	各保育室・職員室 リズム室
節水	水の使い方を示した絵を作成し、掲示する。	手洗い場	
素材の分類	使ったり片付けたりしやすいように、種類に分けて絵や文字で表示する。	素材入れ	各保育室・えほんの部屋
電気・水道使用量	毎月の使用量を明示したグラフを掲示する。	玄関	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

- 「もったいない」という気持ちを育て、「給食の食べ残しの削減」「ごみの分別」「節電・節水」「空き缶やペットボトルのリサイクル」を心がける。また、園内外のゴミ拾いをし、環境の美化に努めます。
- 保護者にも環境の大切さについて話し、協力を得ながら、ともに身近にできる活動に取り組んでいきます。
- 日々の生活の中で使用するもの「紙」「水」「電気」など、すべて限りある資源ととらえ、節約・節減・物を大切にすることを基本にした幼稚園環境づくりに取り組みます。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○活動方針の説明  ○取り組み等の掲示  ○物を大切にす る	○ 各クラスにおいて取り組み（活動方針）について説明を行う。	4 月	全園児	
	○ 活動テーマ及び活動状況等を玄関に掲示する。	4 月	保護者	
	○ 色紙・画用紙など、捨てる前に「まだ使えないかな？」と考えるようにする。	通 年	全職員 全園児	
	○ 給食後、食器に食物が多量に付着したまま片づけないように指導する。	通 年	全職員 全園児	
○ゴミのリサイ クル	○ 燃やせるゴミ・燃えないゴミ・プラスチックゴミの分別をする。	通 年	全職員 全園児	
	○ 環境を守るマークに関心をもつ。 ○ 家庭で出たペットボトル・空容器・広告等を遊びで再利用する。 ○ 遊び終わったペットボトルは、地域のゴミステーションに持っていく。			
○地域のゴミ拾 い	○ ミスプリント用紙を活用する。	通 年	全職員	
	○ 園外保育に出かけた時に見つけたゴミを拾い、環境の美化に努める。 ○ オリエンテーリングを実施し、親	随 時  10 月	全職員 全園児 保護者	

○節電	子で地域のゴミ拾いをする。	通 年	全園児 全職員 全園児	
○節水	○ 使っていない場所の電気を消したり、こまめにスイッチを切ったりすることを心がけ、節電に努める。 ○ 歯みがきやうがいの時は、水を出しっぱなしにしないようにし、節水に努める。	通 年	全職員 全教師	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
活動テーマ	○ ポスターを作成し、掲示する。	玄関 職員室	
資源の節約	○ 目的に合わせて使うため、用紙類を分別して整理できるよう表示する。	各保育室 職員室	
節電の表示	○ 常に節電が意識できるよう、スイッチ等に効果的に表示する。 ○ 毎月の電気量をグラフにして掲示する。	各保育室 廊下 職員室	
節水の表示	○ 節水をうながすポスターを掲示する。 ○ 園庭の水道栓に表示し他校児童・地域に呼びかける。 ○ 毎月の水道量をグラフにして掲示する。	手洗い場 台所 職員室 園庭砂場	
ごみのリサイクル	○ 幼児にもわかりやすいよう、絵やイラストを用いて表示する。	各保育室	
河川の美化	○ 地域の方の協力を得ながら、園の周辺に流れている川の美化のため清掃活動をする。	地域	
園庭・近隣道路の美化	○ 地域の方と一緒に落ち葉の清掃をする。	地域・園庭	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

子どもたちが、「電気や水の節約」「ごみの分別や減量」「栽培活動」などの活動をとおして、資源を大切にしようとする気持ちや心を育て、環境にやさしい幼稚園づくりに努めます。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
活動方針の説明	○ 各クラスにおいて、活動方針について話し合う。 ・自分たちでできる「資源を大切にできる」ことについて話し合う。	4月	園児・教師	
資源ごみ回収	○ 小学校と一緒に新聞紙・ダンボールなどを集めて、業者に取りにきてもらう。	6月・12月	園児・教師	
ごみの分別	○ 燃えるごみ・プラ・燃えないごみの分別をする。 ・よくわかるように文字やイラストで表示する。 ○ ごみにならずに再利用可能なものがあることを知る。	通年	園児・教師	
ものを大切に する	○ 捨てる前に「まだ、使えないかな？」と考えたり、用途によっては小さい紙を使うなどの工夫をしたりする。	通年	園児・教師	
節電	○ こまめに電気を消す。(保育室・職員室) ・天候に合わせてつける数を調節したり、休日前にはコンセントを抜いたりする。	通年	園児・教師	
節水	・園全体で、1%電気使用量を減らす。 ○ 手洗いの後、きちんと栓をしめる。 ○ うがい、歯磨きの時に水を出しっぱなしにしない。	通年	園児・教師	

暑さ対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 砂場遊びなどに使った水で水やりをする。</li> <li>・ 園全体で、1%水道使用量を減らす。</li> <li>○ ゴーヤやアサガオなどで緑のカーテンをしたり、ためておいた水をまいたりして、暑さを和らげる。</li> <li>○ 幼児の体調や気温に応じてエアコンの調節や、窓の開閉などの調節をする。</li> <li>○ 手作りうちわを作って、暑いときや戸外から帰ってきたときなどは、うちわで仰いで暑さを和らげる。</li> </ul>	7月・8月	園児・教師	
野菜を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 季節の野菜や果物を育て食することで、自然への興味や関心を育てる。</li> </ul>	通年	園児	
環境を守るマークを知る	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図鑑や絵本を見て、いろいろなマークに関心をもつ。(エコマーク・グリーンマーク・プラマークなど)</li> </ul>	5月	園児	
園外保育やオリエンテーリングの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 園外保育に出かけ、豊かな自然を感じる中で、川の水が汚れていたり、ゴミが捨てられていることに気づいたりする。</li> <li>・ 川の中では、いろいろな生き物が生きている事を知り、どうしたらよいかみんなで考える。</li> </ul>	5月・10月 ・11月	園児・教師	
健康な体作り	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ マラソンやなわとびの時間を設けて、寒さに負けない体作りをする。</li> </ul>	11月～2月	園児・教師	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
すてるまえにたしかめて	捨てる前に考えられるよう目につくところに掲示する。	各保育室	
でんきは、こまめにけしましょう	スイッチの切り忘れなど注意を促す。	各保育室	
みずをたいせつに	節水を呼びかける。	手洗い場	
もえるごみ もえないごみプラマーク	昨年、作り直すことができなかったの、わかりやすいように表示する。	各保育室	
かんきょうをまもるマーク	いろいろなマークを表示して、マークに関心をもてるようにする。	各保育室	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

幼児たちが『節電』『節水』『ゴミの分別』などに、興味・関心をもてるような実践活動をとおしてものを資源を大切に作る心を育てる。そして、省エネルギーをめざし、環境に配慮した幼稚園づくりに努める。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ ゴミのリサイクル	○ 園のゴミ箱に、絵や文字の表示をして、子どもでもわかりやすいゴミの分別ができるようにする。	通年	全園児 職員	
	○ リサイクルの話を聞き、ダンボール箱等の再利用を実践する。	5月	全園児 職員	
	○ 落ち葉を園庭の隅や木の周りに集め、虫が集まる場所にしたり腐葉土にしたりして利用する。	通年	全園児 職員	
	○ 毎月1回の小学校との交流活動『あまがつ広場』の時間に、小学生と一緒に園庭の草抜きをしたりゴミ集めをしたりする。	通年	全園児 職員	
	○ 新聞紙やダンボール、牛乳パックやペットボトル等を遊びに利用する。画用紙や色紙も『まだ使えるもの』『もう使えないもの』に分け『もう一度遊びに使えるもの』『リサイクル業者に出すもの』『ゴミに出すもの』を自分たちで考えて分別しようとする意識をもつようになる。	通年	全園児 職員	
	○ 空き缶やペットボトル、ダンボールや古紙等は、地域や業者の廃品回収を利用する。	通年	職員	
○ 生ゴミの減量	○ 大麻学校給食センターに出かけ、栄養士さんから話を聞いたり調理の様子を見せていただいた	11月	全園児 職員	



○ 緑のカーテン	りすることで、作ってくださっている人への感謝の気持ちを持ち、残さずに食べようと心がけ、生ゴミの減量に努める。	5~9月	全園児 職員	
	○ 市よりいただくゴーヤの苗や昨年度種取りをしたアサガオやフウセンカズラの苗を窓辺に植えることで、夏の光を遮り、クーラーの節電をする。	通年	全園児 職員	
	○ 季節の野菜を種から育てたり収穫したものを料理して食べたりすることで興味を深め、食べ物を大切にしようとする気持ちを育む。	通年	全園児 職員	
	○ 砂場道具の片付けは、タライなどに水を溜めて洗い、後の水は花壇や菜園の水やりに活用する。	通年	全園児 職員	
○ 節水	○ 片付け後や手洗い後の水道の栓が閉められているか、年長児がパトロールをして確認するようにして、園全体で5%の節水を心がける。	通年	年長児 職員	
○ 節電	○ 戸外へ出て遊ぶとき等、保育室やリズム室の電気のスイッチをこまめに切り、園全体で3%の節電を心がける。	通年	全園児 職員	
	○ 体を動かす遊びをとおして体全体を暖めたり、衣服の調節をしたりすることで、ストーブ等の暖房費の節約を心がける。	12~ 3月	全園児 職員	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
節水・節電	絵や文字でわかりやすく表示する。	水道栓・電気スイッチ付近	
ゴミの分別	ゴミ箱に、絵や文字でわかりやすく表示する。	各保育室 リズム室	
電気使用量 水道使用量	毎月の電気使用量・水道使用量を明示したグラフを掲示する。	廊下	

## 平成29年なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

子どもたちが「ゴミ拾い」「節水」「節電」などの省資源・省エネルギーの実践活動をすることで、水や電気などの資源を大切にできる気持ちを育てるとともに環境にやさしい幼稚園づくりに取り組む。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ 幼稚園周辺のゴミ拾い	○ 毎月、20日の学校安全の日に、幼稚園周辺のゴミ拾いを行う。	毎月 20日	全園児 職員	
○ ゴミの分別・再利用	○ ゴミの分別とリサイクルに努める。 ○ ペットボトル・空容器等を遊びに再利用する。	通年	全園児 職員	
○ 節水	○ 砂場道具を洗った後の水を、花壇や菜園の水やりに活用する。 ○ 幼稚園全体で2%水道使用量を減らす。(水の出しっぱなしをしない・蛇口を大きくひねらないなど)	通年	全園児 職員	
○ ゴーヤを育てる	○ 「緑のカーテン」普及促進事業に取り組み、保育室の室温を下げ、遊びやすい環境づくりを行う。	通年	全園児 職員	
○ 節電	○ 幼稚園全体で、5%電気使用量を減らす。(こまめにスイッチを切るなど) ○ よく目に付くところに、電気使用量と水道使用量を昨年対比の棒グラフで掲示し、幼児に毎月の成果が分かりやすくするとともに、保護者にも園の取り組みを理解していただくことにつなげる。	通年	全園児 職員	
○ 腐葉土づくり	○ 枯れ葉を使って腐葉土を作り、花や野菜の栽培に活用する。	通年	全園児 職員	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
もえるゴミ プラ	ゴミ箱の表示 イラストと文字で表示したもの	ゴミ箱	
みずをたいせつ に	イラストと文字で表示したものを掲示する。	手洗い場	
つかわないときは でんきをけし ましょう	イラストと文字で表示したものを掲示する。	保育室	

## なると環境スクール活動計画書

### 1 活動方針

「節電」「節水」など自分たちでできることを積極的に行なうとともに、園外保育を通して自分たちの住む町や地域の自然を大切にする気持ちを育てる。

### 2 活動項目

項目	実施内容	実施時期	対象	備考
○ ごみのリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 絵や文字を表示し、ごみの分別がわかりやすいようにする。</li> <li>○ 給食時の残食を減らし生ごみの減量を行う。</li> <li>○ 古新聞、ペットボトル、牛乳パック、空容器を再利用し、遊びに利用する。</li> </ul>	通年	全園児 職員	
○ 園周辺の環境観察	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 園外保育に出かけ、園周辺や地域の環境と公共施設について美化意識をもつ。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遠足やお接待に行き、公園や神社、霊山寺など地域の様子を知ったり、大切に扱ったりする。</li> <li>・ 公園や大麻比古神社周辺のどんぐりや落ち葉を拾い、環境について考える機会にする。</li> </ul> </li> </ul>	5月 10月	全園児 職員	
○ 節電	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 園全体で1%電気使用量を削減する。</li> </ul>	通年	全園児 職員	
○ 節水	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 園全体で1%水道使用量を削減する。</li> <li>○ 砂場の道具を洗った水を花壇や菜園の水やりに活用する。</li> </ul>	通年	全園児 職員	

### 3 掲示

掲示の名称	実施内容	掲示場所	備考
ごみの分別	ゴミ箱に絵や文字でわかりやすく表示する。	各保育室	
節水	絵や文字でわかりやすく表示する。	水道栓付近壁	
電気使用量	毎月の使用量のグラフを掲示する。	玄関	
水道使用量	毎月の使用量のグラフを掲示する。	玄関	